

差出人: csih@googlegroups.com は 橋本英樹 <hidekih@wine.plala.or.jp> の代理
送信日時: 2021年10月27日水曜日 8:07
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH:243]【再送】中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2021年10月26日発行

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2021年10月26日発行【再送】

【6】の「駅織機」の情報で、展示期間が11月13日土曜日まででしたので、昨日送信しましたメールを訂正して、再送いたします。

なお、実演があります。毎週土曜日（10/30、11/6、11/13）の午前10時からのみで3分程度です。

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】

<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】

<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】

<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定【New】

【2】中部産遺研会報 第84号配信のご案内【New】

【3】第1回出版編集委員会のご案内【New】

【4】2022年度パネル展 第1回勉強会【New】

【5】豊田市 近代の産業とくらし発見館 企画展

「綿から糸への物語－とよた市域のガラ紡－」のご案内【New】

【6】尾張一宮駅「駅織機」がオープン

「綿から糸への物語－とよた市域のガラ紡－」のご案内／天野武弘【情報修正】

【7】国立科学博物館 産業技術史系研究員の公募について【New】

【8】トヨタ産業技術記念館 トヨタコレクション企画展のご案内【再送】



【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定【New】

●第169回定例研究会

2021年11月28日(日) 13:00～17:00 とよた市民活動センター

【交通】愛知環状鉄道 新豊田駅下車すぐ・名鉄三河線豊田市駅下車すぐ

【場所】T-FACE A館9階(松坂屋豊田店があった建物の9階)

●第170回定例研究会

2022年1月16日(日) 13:00～17:00 名古屋市民活動推進センター

【その他の予定—どなたでもオブザーバとして参加できます】

●第1回出版編集委員会

2021年10月31日(日) 13:15～15:00 名古屋市市民活動推進センター

●2022年度パネル展 第1回勉強会

2021年10月31日(日) 15:15～17:15 名古屋市民活動推進センター

●シンポジウム「日本の技術史をみる眼」実行委員会

2021年11月28日(日) 10:00～12:00 とよた市民活動センター

2022年1月16日(日) 10:00～12:00 名古屋市市民活動推進センター

【2022年3月以降の予定】

●第171回定例研究会・見学会 2022年3月(日程・見学先等の詳細は未定)

●パネル展 2022年8月23日(火)～2022年9月11日(日)

●シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第39回 2022年10月下旬～11月上旬(予定)

【2】中部産遺研会報 第84号配信のご案内【New】

中部産遺研会報 第84号が完成しましたので、皆様に配信いたします。

次のURLからダウンロードしてください。PDFファイルになっています。

http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K84_20211020_20211020.pdf

【主な内容】

1. 産業遺産紹介／入江隆亮
2. 人造石の産業遺産を歩く(9)／天野武弘
3. 第168回定例研究会の概要／八田健一郎
4. 2021年度第29回総会の報告／山田貢
5. 第169回定例研究会、第170回定例研究会の案内
6. 第1回出版編集委員会、2022年度パネル展第1回勉強会の案内

【3】第1回 出版編集委員会のご案内【New】

第29回総会にて、出版編集委員会の設置が認められましたので、『ものづくり中部の革新者たち（仮称）』の出版編集委員会を開催し、編集作業を進めます。

研究会役員の皆さまをはじめ、パネル展「ものづくり中部の革新者たち」のパネル作成を担当された会員諸氏を中心に編集委員会を組織します。

編集委員として参加可能な方は、担当の石田正治までお知らせ下さい。

なお編集委員会には編集委員でなくともオブザーバーとしての参加も可能です。

期日：2021年10月31日（日）13：15～15：00

会場：名古屋市市民活動推進センター 集会室

（ナディアパーク デザインセンタービル6階）

周辺地図：<http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/map.html>

担当：石田正治 ishida96@tcp-ip.or.jp

【4】2022 年度パネル展 第1回勉強会【New】

2021年9月11日、名古屋市市民活動推進センターにて、2021年パネル展実行委員会を開催し、2022年8月23日～9月11日の期間で名古屋都市センターにてパネル展を開催することとしました。

パネル展のテーマは、昨年度に引き続き「ものづくり中部の革新者たち III」です。

今後は、勉強会を開き、パネル展の内容を検討していきます。

このパネル展勉強会は、パネルに関係した資料を持ち寄り、会員相互の議論を積み重ねて、パネルを作成していくための勉強会です。

パネル作成に直接関わらない方でも、関心のある方には積極的に勉強会に参加して下さい。

配付資料の準備もありますので、勉強会に参加予定の方は、担当の杉山清一郎までお知らせ下さい。

期日：2021年10月31日（日）15：15～17：15

会場：名古屋市市民活動推進センター 集会室

会場：名古屋市市民活動推進センター 集会室

（ナディアパーク デザインセンタービル6階）

周辺地図：<http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/map.html>

担当：杉山清一郎 aranzikappa1@yahoo.co.jp

【5】豊田市 近代の産業とくらし発見館 企画展

「綿から糸への物語－とよた市域のガラ紡－」のご案内【New】

豊田市 近代の産業とくらし発見館において、企画展「綿から糸への物語－とよた市域のガラ紡－」が開催されていますのでご案内いたします。

開催期間：2021年10月22日（金）～2022年2月27日（日） 午前9時～午後5時
内 容：三河地方で100年以上にわたって営まれたガラ紡を紹介

■チラシ（PDF）を次の URL からご覧頂けます。

http://www.toyota-hakken.com/pdf/20211008_exhi_info.pdf

■パンフレット（PDF）次の URL からご覧頂けます。

http://www.toyota-hakken.com/pdf/20211008_exhi_info02.pdf

【6】尾張一宮駅「駅織機」がオープン

「綿から糸への物語－とよた市域のガラ紡－」のご案内／天野武弘【情報修正】

尾張一宮駅の駅コンコースに「駅織機」が10月25日から11月13日まで設置されています。

駅ピアノならぬ駅織機は大変珍しいと思います。

ガラ紡をやっている木玉毛織に保管されていた「ションヘル織機」ですが、地元の若手がこれを企画したとのこと。

実演は毎週土曜日（10/30、11/6、11/13）の午前10時からのみで、3分程度です。

【7】国立科学博物館 産業技術史系研究員の公募について【New】

国立科学博物館において、研究者公募がございますのでご案内いたします。

職 名：研究員（常勤：テニュアトラック）

分 野：科学史または産業技術史

人 員：1名

所 属：理工学研究部科学技術史グループ及び産業技術史資料情報センター（兼務）

採用予定：2022年4月1日

応募締切：2021年11月30日（火）必着

機械工学に係る科学史又は産業技術史を専門とすることが望ましいが、機械工学のみならず幅広い科学史・産業技術史を担当できること。

詳細は次の WEB ページをご参照下さい：

連絡先： 〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1
独立行政法人国立科学博物館

責任者：理工学研究部長 米田 成一様

メールアドレス: s-yoneda [at] kahaku.go.jp ([at] を@に置き換えてください。)

【8】トヨタ産業技術記念館 トヨタコレクション企画展のご案内【再送】

トヨタ産業技術記念館様より、以下の通りのご案内を頂きましたので皆様にご案内いたします。

トヨタコレクション企画展

「いのちと向き合った医師たちの挑戦 ～江戸期の医療とモノづくり～」のご案内

2020年春に予定しておりました企画展を2年越しで、この10/2より、ようやく開催するに至りました。テーマは医療です。

会期中、当館WEBサイト内の「バーチャル展示室360」にて、「バーチャル企画展」を同時開催いたします。そこでは、リアル会場を全方位でキャプチャーした臨場感あふれる360度VRコンテンツで、展示物、パネルや解説動画をご覧いただけます。さらに、本企画展の主担当者によるギャラリートーク動画や静電気実験の実演動画もご用意いたしました。

また、3回にわたって開催する関連イベント（講演会と落語）も後日動画で公開します。これらのオンラインコンテンツは、いずれも閲覧無料です。ぜひ、リアルとバーチャルの両方で、トヨタコレクション企画展をお楽しみ下さい。

バーチャルで予習をして、ご興味が膨らみましたら、リアル会場にもお越しいただく、そういった楽しみ方を推奨しております。リアル会場へお越しいただく日程は、もし可能でしたら、上記関連イベント開催日と合わせてお越しいただくと、講演会あるいは落語と、展示会場をお楽しみ頂けます。

【開催期間】

2021年10月2日土曜日～12月19日日曜日
(この企画展はリアルとバーチャルの同時開催)

【関連イベント】

計3回（講演会2回と落語1回）のイベントも企画しております。

これらは、イベント予約は特に不要で、当日、先着 80 名という形で実施します。
10/17 (第一回講演会)、11/20 (第二回講演会)、12/11 (落語)
開催後、トヨタ産業技術記念館のホームページにて無料で Web 視聴も可能です。

【企画展の詳細とバーチャル展示室への入り口はこちらから】

<https://www.tcm.it.org/toyotacollection2021/>

【企画展のチラシはこちらから】

http://sangyo-koukogaku.net/pdf/tcm.it_202110_tirashi.pdf

以上、どうぞよろしくお願いいたします。

--



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に
Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 広報幹事

Home Page URL : <http://csih.sakura.ne.jp/> Copyright The Chubu Society For The Industrial Heritage.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには

csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

このディスカッションをウェブ上で閲覧するには、

<https://groups.google.com/d/msgid/csih/025001d7cabe%2437c344e0%24a749cea0%24%40wine.plala.or.jp> にアクセスしてください。